



牛牧小だより

令和7年9月号

瑞穂市立牛牧小学校

今日から前期後半が始まりました。9月1日は、「あいさつの日」でもありましたので、地域の方も子どもたちを校門で迎えてくださいました。あいさつボランティアの子どもも並び、元気なあいさつの声が響きました。



しあわせを追求める

「みなさんは、今、しあわせですか？」

このような質問をすると、多くの方は「しあわせな時もあるけれど、そうでない時もある」と答えることでしょう。では「どのような時に、しあわせを感じますか？」の質問に対してはどうでしょう。きっと「自分の思うように、願った通りに物事が進んだ時」という答えではないでしょうか。

ただ、それとは反対に自分の思い通りに物事が運ばないと、人はとてもいやな気持ちになり、不幸せに感じる傾向があるようです。例えば、テストのために一生懸命勉強をして、よい点数が取れた時はうれしいですね。しかし、多くの時間をかけて勉強したにもかかわらず、よい点数が取れなかったらとしたら…。人は、それを「ふしあわせ」に感じてしまうことがあります。もしかしたら、「まだ努力が足りなかった」と思う人もいるかもしれませんね。ところが、おもしろいことに、いくらよい点数をとったとしても、自分の中に「一生懸命勉強をした！」という気持ちや自覚がない時は、それほどうれしい気持ちはわいてこないものです。

このように、「しあわせ」というのは、自分が思った通りに物事が運ぶことで感じる「ごほうび」のようなものです。ですから、それを手にするために努力をすることが大切です。そして、努力をするためには目標が必要になります。目標がなければ、どのような努力をどれだけすればよいのか、イメージをすることができません。さらに、目標をもつためには、どのようになりたいかという夢や願いが必要です。

夏休みが終わって前期後半が始まりました。夢や願いをもち、目標をたて、努力する。そして、よい結果を出して、しあわせを感じる。そんな前期後半にしていきましょう。たくさん、「しあわせ」を感じられたらよいですね。私たち教職員も子どもたち一人一人に寄り添い、互いに切磋琢磨しながら高め合っていきます。よろしく願いいたします。保護者の皆様、お気付きのことやお困りのことなどございましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

◆いろいろな人のおかげです。

今日、登校して「何か変わったな」と気付いたことはありますか。夏休みの間に地域の方が何度か来ていただいて、校舎南側の植込みの木や草を刈ってくださいました。また、お家の方々がボランティア掃除をしてくださったり、給食の時間に読み聞かせのボランティアをしてくださったりしています。登校や下校の時には、ボランティアの方が見守りをしてくださっています。



こうして、いろいろな方のおかげで、子どもたちはよい環境で生活することができています。ありがとうございます。

◆「なかよし宣言」は、牛牧小学校の宝物です。

「冷やかしかからかいの言動」「仲間外れや集団での無視」「人のものを隠したり壊したりする」「スマホやインターネット等を使って人の悪口をネット上に書き込む」など、こうしたことを絶対にしません。そうすれば、いじめは起きないのです。でも、ひょっとして嫌な気持ちになることがあれば、必ず誰かに相談しましょう。家族でも先生でも友達でもよいです。いじめのない明るい学校にするために「なかよし宣言」を大事にしていましょう。